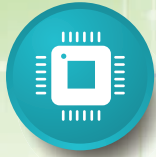


工 学 部



医療福祉工学部



情報通信工学部



金融経済学部



総合情報学部



OECU

PLACEMENT GUIDE 2017

ご採用への大学案内

大阪電気通信大学

Osaka Electro-Communication University

工 学 部 情報通信工学部 医療福祉工学部 総合情報学部 金融経済学部

人事採用ご担当者様

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

例年本学学生の就職につきましては、何かとご高配賜り厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして本学卒業・修了者が活躍の場を得、ご期待に沿えるべく研鑽していることと存じ上げます。これもひとえに貴社のご協力の賜物と深謝しております。

さて、就職関係書類「2017年度(2018年3月卒)用求人票およびご採用への大学案内2017」が出来上がりましたので、お届けします。

つきましては、新年度卒業・修了予定者に対しましても、応募の機会を賜りたく、一層のご厚情をお願い申し上げます。

業務ご多忙中とは存じますが、求人内容をご記入の上、本学就職部宛にご送付賜りたく、よろしくお取り計らいの程お願い申し上げます。

謹白

お知らせ

※「求人受付NAVI」(運営管理 株式会社ジェイネット)によるwebでの求人受付が可能です。 <http://www.kyujin-navi.com/uketsuke/>
※すでに同NAVIより求人申し込みいただいている場合は、「会社案内2部」をご送付お願い申し上げます。(本学所定求人票の返送は不要です。)

お願い

求人のお申込について

求人票ご記入については、別紙「求人票一式」送付にあたってのお願いをご参照ください。「求人票一式」は、下記[寝屋川キャンパス]宛にご郵送願います。また、ご求人は「求人受付NAVI」でも受け付けておりますのでご利用ください。(P4、5ご参照)

就職希望者の応募書類について

就職の機会均等については、行政機関から応募書類、採用選考について詳細な指導があり、貴社におかれましても十分ご理解の上、ご採用業務を遂行されていることと存じます。本学といたしましても、この行政指導の理念を尊重し、企業に提出する書類として用意するものは、履歴書・自己紹介書、学業成績証明書、卒業(修了)見込証明書、健康診断証明書に限定させていただきます。つきましては、これ以外の書類(例えば、戸籍謄本、抄本、住民票等)の提出は控えていただきますので、諸般の事情ご賢察の上、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

学生の身元調査について

学生の身元に関する調査は一切応じておりませんので、ご了承の程お願い申し上げます。

インターンシップ(学生の就業体験)の実施のお願いについて

大阪電気通信大学では、授業の一環としてインターンシップを実施しております。学生のキャリア意識を喚起できる貴重な機会として、今後も全学的に取り組みたいと考えております。ぜひご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

就職対策委員について

各学科・専攻より選出した就職対策委員と就職部が連携して、学生の就職支援に取り組んでおります。(P18ご参照)

就職部連絡先について

寝屋川 キャンパス

〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8
大阪電気通信大学 就職部寝屋川就職課
TEL: (072) 813-7610 (直通)
FAX: (072) 825-4581 (直通)

四條畷 キャンパス

〒575-0063 大阪府四條畷市清滝1130-70
大阪電気通信大学 就職部四條畷就職課
TEL: (072) 876-5108 (直通)
FAX: (072) 876-5208 (直通)

重要な
お知らせ

必ずお読み
ください

青少年の雇用の促進等に関する法律 (若者雇用促進法)の施行により、 本学での求人受付方法が変わります！

「青少年の雇用の促進等に関する法律」における「求人の不受理」及び 「青少年雇用情報の提供」に係る取組等について

① 求人不受理について(自己申告書の提出)

一定の労働関係法令違反があった事業所の求人を一定期間不受理とすることとなり、求人を受け付ける際に「自己申告書(チェックシート)」による確認が必要となりました。
同封の「自己申告書」に必要事項を記入の上、ご提出の程よろしくお願いたします。
労働関係法令違反があった事業所及び「自己申告書」未提出の新卒求人は受け付けできませんので、ご了承ください。
※不受理のご求人資料の返信対応はできません。全て廃棄処理させていただきますので、ご了承ください。

② 青少年雇用情報の提供(青少年雇用情報シート)

求人申込みにあたり、「青少年雇用情報シート」の提供が努力義務となりました。

- 1) 募集・採用に関する情報
- 2) 職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況
- 3) 職場への定着の促進に関する取組の実施状況

詳しくは厚生労働省のホームページをご確認ください。

「青少年の雇用の促進等に関する法令(若者雇用促進法)について」

この法律により

本学への求人申し込みにおきましては、
「自己申告書」の提出が必要となります。

「自己申告書」のご提出が無い場合は、求人を受理することができません。

〈2018年3月卒求人より実施〉

求人受付NAVIにて「自己申告書」、「青少年雇用情報シート」と共に求人登録が可能です。

本学への求人申し込みは、
「求人受付NAVI」にてお願いいたします。

ご利用
無料

求人受付NAVIなら…「自己申告書」、「青少年雇用情報シート」と共に求人をご登録頂けます。
手間もコストも不要。今までの求人票提出業務が大きく変わります。
速やかに求人が受理され、学生に公開されます。

求人受付NAVI

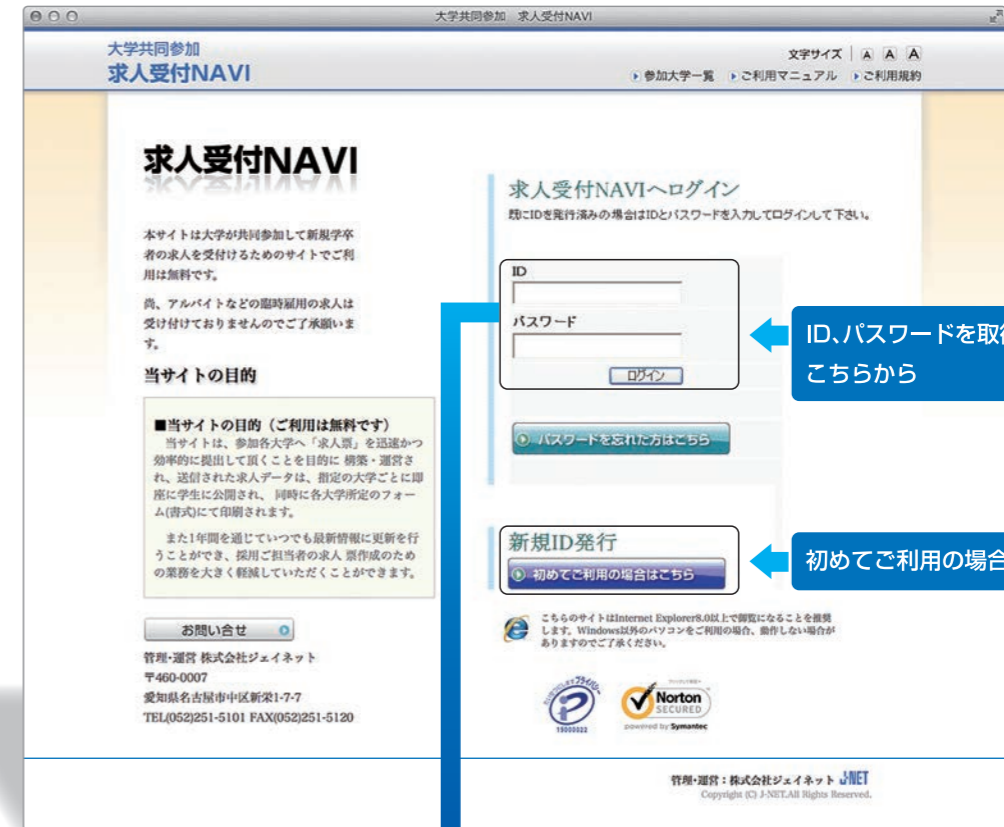
検索

<https://www.kyujin-navi.com/uketsuke/>

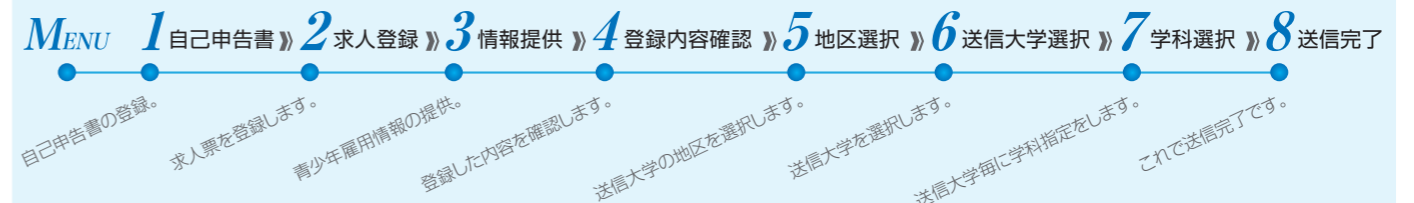
■参加大学は「参加大学一覧」よりご確認ください。

■すでにID・パスワードをお持ちの場合は、同じIDでご利用いただけます。

■初めてご利用いただく場合は、新規ID発行「初めてご利用の場合はこちら」より登録を行ってください。



送信完了までの流れ



2018年3月卒の求人は、**2017年2月1日**よりご登録いただけます。

学生には**2017年3月1日**より**公開**です。

“求人受付NAVI”にて送信頂いた求人は、各大学にて「**正規求人票**」として受け付けられます。
また、学生には大学ごとの“求人検索NAVI”にて公開されます。**別途求人票を郵送していただく必要はありません。**

求人受付NAVIは、参加大学が共同で求人受付を行うために構築したインターネットサイトで、管理運営は株式会社ジェイネットが行っています。

管理運営:株式会社ジェイネット
〒460-0007 名古屋市中区新栄1-7-7 TEL.052-251-5101(代)

求人受付NAVI登録後に、本学へ会社案内などをご郵送いただく場合は、お手数ですが封筒表面に右記を貼り付けてお送りください。



求人受付NAVIにて求人票は
登録済みです。
別途、会社案内・会社資料を
お送りします。

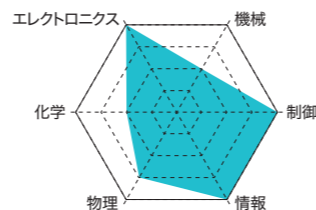
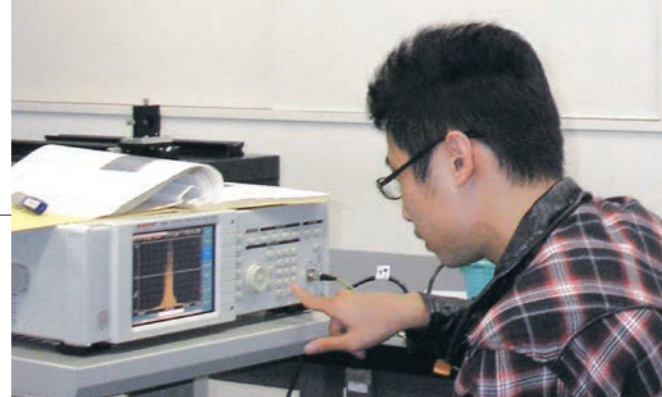
※お手数ですがコピーを貼ってください。

電気電子工学科

Department of Electrical and Electronic Engineering

現代、未来の科学技術と産業を支えるバックボーン

電気電子工学科では、電子・光デバイス、電気電子回路、計測制御、情報、エネルギー・電気応用の5分野の教育カリキュラムを持ち、実験・実習・演習を重視した教育を行っています。電気回路学・電子回路学を徹底して教育し、さらに、キャリア教育、専門科目と卒業研究により、実学に基づいた「考える力」、「応用力」と「社会人として必要な基礎能力」を持ち、産業界で活躍できる自発的で創造的な技術者に育て上げる努力をしています。

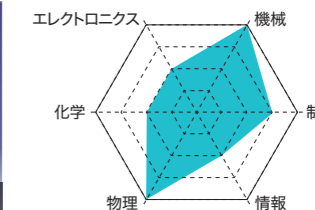
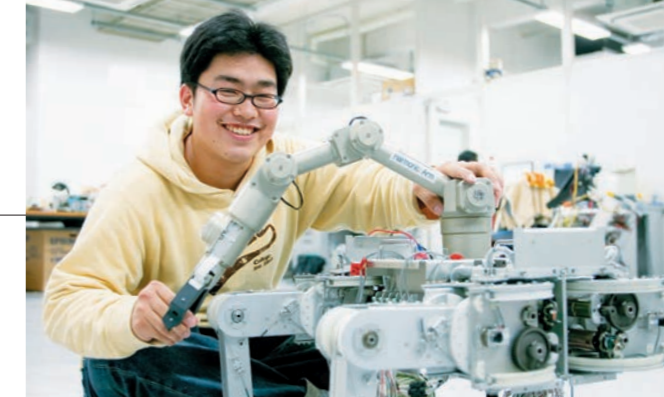


機械工学科

Department of Mechanical Engineering

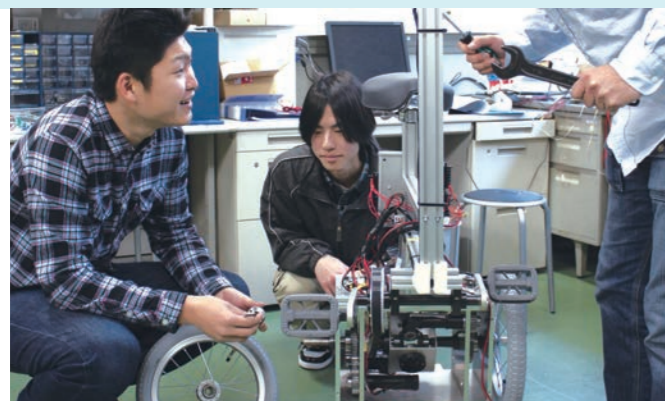
高度な機械を設計開発する機械技術者の育成

機械工学の基本を修得させるため、主要科目に演習の時間を設け、学生の基礎力と実践力を向上させています。実験・実習では機械、装置を実際に操作し、データの採取と処理を行い、実務に適したエンジニアを育てています。また、機械創成工学演習では、学生の自主性を尊重した製作を行わせています。機械設計技術者やCAD技術者の資格取得も積極的に行わせています。



専門科目			
実験ゼミナール	●工学基礎実験 ●電気電子工学実験1・2・3・4 ●電気電子工学創成演習 ●プレゼミナール ●卒業研究	情報分野	●プログラミング演習1・2 ●コンピュータ・ハードウェア ●ハードウェア設計演習 ●情報工学1・2・3 ●コンピュータソフトウェア演習
電気電子工学基礎	●電気数学演習 ●基礎電磁気学演習 ●電磁気学1・2 ●電気電子設計製図	計測制御分野	●制御工学 ●ロボット制御 ●デジタル信号処理 ●計測センサ工学 ●電磁波工学
電気・電子回路分野	●電気回路1・2 ●基礎電子回路 ●電気回路演習 ●電子回路演習 ●デジタル電子回路 ●アナログ電子回路 ●LSI設計工学	電子・光デバイス分野	●固体物理学演習 ●半導体工学演習 ●電気電子材料 ●半導体デバイス ●光エレクトロニクス ●量子物理学
エネルギー・電気応用分野 企業連携講座	●電気機器 ●パワーエレクトロニクス ●送配電工学 ●パワーエレクトロニクス応用 ●新エネルギー工学 ●画像・映像工学 ●電気電子連携講座 ●音響工学	キャリア教育 他	●キャリア入門 ●キャリア設計 ●インターンシップ ●知的財産権 ●電気法規と施設管理

専門科目			
基礎科目	●図学基礎 ●機械製図基礎 ●力学 ●数学 ●物理学実験	力・運動	●工業力学及び演習 ●機械力学演習 ●機械運動学演習
材料	●材料力学演習 ●機械材料学	要素・加工	●機械要素設計演習 ●加工学
熱・エネルギー	●熱力学演習 ●伝熱工学 ●エンジン工学	電気計測制御	●基礎電気回路 ●電気電子工学 ●計測工学 ●制御工学演習 ●ロボット工学
流体	●流体力学演習 ●流体機械	実験・実習	●機械設計製図 ●機械工学実験 ●機械創成工学実習 ●CAD実習 ●インターンシップ ●卒業研究

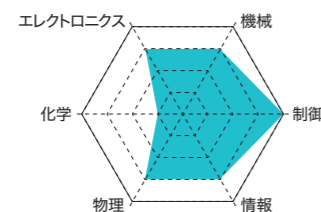


電子機械工学科

Department of Electro-Mechanical Engineering

産業界の未来を担うメカトロニクス

本学科は、「メカトロニクス」とよばれる、「機械を自在に操る」ための電気と機械を融合した技術分野のエンジニアを育成することを目的としており、現在の産業界のニーズにマッチしたユニークな学科と言えます。ハードウェアとソフトウェアの両方の専門知識と技術を確実に4年間で身につけ、企業が求める技術者を育成します。

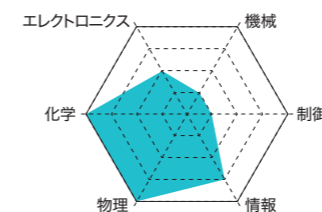


基礎理工学科

Department of Engineering Science

数学・物理学・化学、この基礎科学の力が真の応用力になる

基礎理工学科のキーワードは「サイエンス(科学)」です。自然現象をはじめ社会現象、経済現象など諸現象の基礎は物理学・化学であり、その科学の言葉は数学です。サイエンスを身近なものにするためには数学・物理学・化学の基礎的な素養が必要となります。本学科では、ものごと＝現象を「根っこ」から追究・分析する力と真の応用力を養い、先端科学技術から教育まで、社会の幅広い舞台上で活躍し続けられる人材を育成します。



専門科目			
機械基礎力学	●力学1演習 ●力学2・3 ●熱工学 ●材料力学1・2 ●機械運動学 ●機械モデル論 ●流体力学	メカトロニクス	●メカトロニクス基礎演習 ●メカトロニクス1・2 ●ロボット工学 ●電子機械実験1・2
生産・加工	●図学及び製図 ●工学基礎製図 ●設計製図1・2 ●CAD基礎 ●工作法1・2 ●材料工学	卒業研究	●プレゼミナール ●卒業研究
電気・電子	●基礎電気回路 ●電気回路1・2 ●電気回路演習 ●電子回路1・2 ●電子回路演習 ●デジタル回路 ●電磁気学1・2 ●電気実験	その他基礎科目	●基礎工学 ●工学英語 ●光工学
情報・制御	●コンピュータリテラシー1・2 ●プログラミング基礎演習 ●コンピュータ工学1・2 ●コンピュータ演習1・2 ●制御基礎論 ●システム制御工学 ●センシング論1・2	キャリア教育 他	●キャリア入門 ●キャリア概論 ●キャリアデザイン演習 ●キャリア設計 ●インターンシップ ●企業と社会 ●知的財産権入門

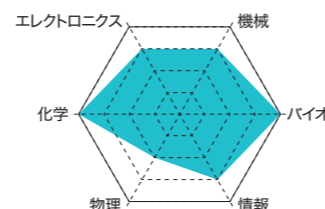
専門科目			
数・物・化基礎	●微積分 ●線形代数 ●確率・統計 ●物理学 ●熱学 ●現代物理学入門 ●化学 ●化学と生活	工学系	●電気回路演習 ●工学基礎実験 ●光計測工学
数理展開	●微分方程式 ●応用フーリエ解析 ●数理解析 ●応用代数学 ●応用幾何学 ●確率モデル	実験・実習	●物理学実験 ●化学実験 ●基礎サイエンス実験 ●応用サイエンス実験 ●応用数学演習
物理展開	●一般力学 ●量子物理・化学 ●電磁気学 ●量子力学 ●物性科学 ●電磁力学	計測・シミュレーション	●計測・データ処理 ●シミュレーション数学 ●シミュレーション物理学 ●シミュレーション化学
化学展開	●無機化学 ●有機化学 ●物理化学 ●分析化学 ●電気化学 ●機器分析	ゼミナール/プロジェクト研究	●基礎理工学ゼミナール ●プレゼミナール ●卒業研究

環境科学科

Department of Environmental Science

持続可能な社会を支える技術者の育成

環境問題への技術対応は、複数の学問分野にまたがる幅広い知識と技術が必要です。環境科学科では、第1に地球と人類が直面する環境問題についての正しい知識の修得と環境意識の向上を、第2にそれらを解決する手段としての知識・技術を修得することを目指しています。そのため、エコ化学・バイオ化学コース、エネルギー機械コースのいずれかに主軸を置いた実践的な教育を行っています。



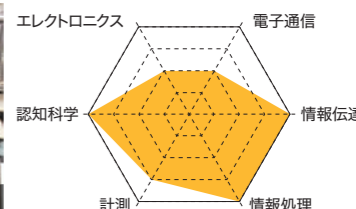
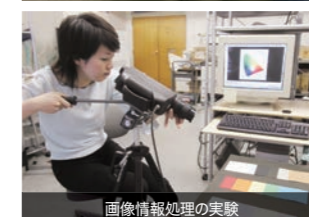
専門科目		
実験	●エコ化学実験1・2 ●バイオ化学実験1・2 ●エネルギー機械実験1・2 ●電気実験 ●環境科学実験 ●生活化学実験 ●化学実験 ●物理学・実験	卒業研究関連科目 ●基礎ゼミナール ●インターンシップ ●プレゼミナール ●卒業研究
エコ化学・バイオ化学コース	●機器分析1・2 ●エコマテリアル ●ナノ化学 ●電気化学 ●物理化学2 ●有機化学3 ●高分子化学2・3 ●高分子材料 ●生化学2 ●食品化学 ●化学生物学 ●バイオマス利用学 ●薬理生物学	エネルギー機械コース ●エネルギー機械演習 ●機械CAD ●設計工学 ●電気電子工学1・2 ●機械力学 ●空気調和・冷凍工学 ●流体力学1・2 ●流体力学演習 ●材料力学 ●熱力学2 ●伝熱工学 ●エネルギー変換工学
環境科学共通	●大気と水の環境学 ●気象観測 ●地球科学 ●環境倫理 ●生化学1 ●物理化学1 ●高分子化学1 ●リサイクル論 ●基礎電気回路 ●CAD基礎 ●熱力学1 ●熱力学演習 ●プログラミング演習 ●環境・化学コンピュータ演習 ●環境・化学シミュレーション	環境科学基礎 ●地球環境の化学 ●地球環境の物理 ●環境社会学 ●化学1・2 ●化学と生活 ●生物1・2 ●有機化学1・2 ●工学基礎図 ●工業力学 ●無機化学1・2 ●コンピュータリテラシー1・2 ●プログラミング基礎演習

情報工学科

Department of Engineering Informatics

社会の未来は私たちが開拓する

情報工学科は、情報基盤技術系、情報メディア系、人間科学系の3つの基幹分野から構成されています。C&C、情報処理、認知科学、情報管理の各分野から提供される専門科目を3つの基幹分野にグルーピングし、学生が将来設計に基づいて自由に選択できるカリキュラムを編成しています。情報技術者となるための基礎から最先端まで徹底して教育を行います。



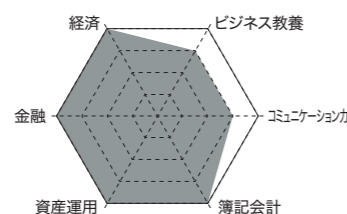
専門科目		
工学一般基礎	●確率・統計 ●応用数学 ●基礎電気回路 ●基礎電子回路	情報基盤技術系分野 ●組み込みシステム論 ●情報管理 ●並列分散処理 ●情報セキュリティ工学 ●ネットワークプログラミング ●ソフトウェア工学 ●情報特許論 ●オートマトンと計算論
情報工学の基礎	●情報工学入門 ●コンピュータ工学 ●Cプログラミング入門 ●Cプログラミング ●情報数学 ●情報理論 ●論理回路 ●情報科学英語 ●数値計算論 ●プログラミング言語学 ●コンパイラ基礎論 ●アルゴリズム基礎論 ●ネットワーク工学 ●オペレーティングシステム ●コンピュータアーキテクチャ ●コンピュータハードウェア	情報メディア系分野 ●パターン情報処理 ●画像情報処理 ●音声・言語情報処理 ●カラービジョン ●ヒューマンインターフェース ●ロボット工学 ●光情報処理 ●コンピュータグラフィックス
情報工学の基盤	●統計工学 ●人間工学 ●認知科学 ●人工知能 ●集積回路学 ●制御工学 ●視覚情報学 ●ソフトウェア工学 ●画像工学 ●データベース工学 ●信号処理学 ●アルゴリズム設計論	人間科学系分野 ●品質管理 ●数理計画法 ●実験計画法 ●多変量データ解析 ●感覚情報論 ●機械学習論 ●オペレーションズリサーチ ●データマイニング ●バイオ情報学
		演習・実験・研究 ●Cプログラミング入門演習 ●コンピュータ基礎演習 ●Cプログラミング演習 ●コンピュータ応用演習 ●電子基礎実験 ●情報工学実験 ●プレゼミナール ●卒業研究

資産運用学科

Department of Asset Management

生きた経済・金融・市場の 実践的知識を備えた多様な人材

「実学」を標榜する学部として、ビジネス・パーソンに求められる基礎的な素養の涵養にも力を注いでいます。英語、数学、PC操作といった基礎的分野はもとより、極力早い時期から卒業後の進路を展望した自己形成に取り組めるようにとの意図で、自己分析やコミュニケーション、プレゼンテーションの技術を身につけるための科目を多数配し、専門知識に偏らないバランスのとれた人材の育成を目指しています。



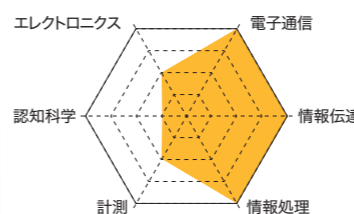
専門科目		
主な総合・基礎科目	●コミュニケーションの心理学 ●コミュニケーション基礎 ●数学基礎 ●情報処理基礎 ●経済学・経営学・簿記入門 ●語学(英語・中国語) ●キャリア基礎リテラシー ●キャリアデザイン	専門科目 ●金融経済学 ●投資の社会的責任 ●キャリア特別リテラシー ●ポートフォリオ理論 ●株式投資理論 ●債券投資理論 ●証券市場・証券管理論 ●金融工学概論 ●行動ファイナンス概論 ●証券投資分析・演習 ●金融商品論 ●金融機関論 ●不動産運用設計演習 ●原価計算論 ●管理会計論 ●監査論 ●証券情報処理演習 ●データマイニング ●業界研究演習 ●経営組織論
基礎専門科目	●ソーシャルスキル演習 ●投資の数学 ●データ処理基礎 ●法律系(民法、商法、税法、コンプライアンス、不動産関係法) ●マーケティング入門 ●ビジネス・プロデュース ●経済学(マクロ、ミクロ) ●投資基礎 ●アセットマネジメント基礎 ●ファイナンシャルプランニング基礎 ●簿記演習 ●会計学(ビジネスと会計) ●IT(ビジネスとIT)	

通信工学科

Department of Telecommunications and Computer Networks

ネットワーク通信の未来を築く 次世代エンジニアを育成

通信工学科は、情報化社会を支える3要素(ブロードバンド・マルチメディア・インターネット)がバランスよく含まれた科目・実験体系を整えています。また、ハードウェア技術とソフトウェア技術を、2コースに分けてそれぞれ電子工学と情報工学を中心にして重点的に教育をしています。これにより、通信工学のスペシャリストとして、高度情報化社会で活躍できる通信技術者を育成しています。



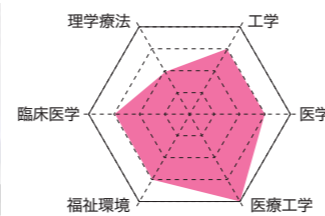
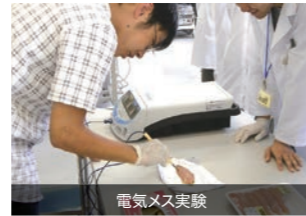
専門科目		
基礎科目	●通信キャリア入門 ●基礎通信工学 ●情報通信工学入門 ●コンピュータリテラシー1 ●コンピュータリテラシー2 ●プログラミング基礎演習 ●基礎電気回路	情報工学 ●基礎情報工学 ●ソフトウェア工学 ●計算機工学 ●コンピュータシステム ●マルチメディア工学 ●情報セキュリティ ●プログラミング演習1 ●プログラミング演習2 ●プログラミング応用演習1 ●プログラミング応用演習2
通信方式	●電気回路1・演習 ●電気回路2 ●基礎電磁気学・演習 ●電子回路1 ●電子回路2 ●電磁気学1 ●電磁気学2 ●計測工学 ●固体電子工学1 ●固体電子工学2 ●パルス回路 ●電磁波工学1 ●電磁波工学2 ●伝送線路工学 ●LSI工学	実験 ●工学基礎実験 ●情報通信工学実験1 ●情報通信工学実験2 ●情報通信工学応用実験1 ●情報通信工学応用実験2 ●卒業研究
情報通信ネットワーク	●情報通信理論 ●符号理論 ●情報伝送工学1 ●情報伝送工学2 ●ネットワーク工学 ●光通信工学 ●情報交換工学 ●移動通信工学 ●光エレクトロニクス ●電波法規	

医療福祉工学科

Department of Biomedical Engineering

高度医療技術、高齢化社会に貢献する 医療・福祉系スペシャリストを育成

電気・電子・機械・情報などの基礎工学分野から基礎医学・臨床医学などの医学分野、さらに義肢装具学・福祉機器デザインなどの福祉分野まで医療福祉工学関連の幅広い科目を配当し、さらに、実学教育として・実験・実習・演習に力を注いでいます。ハイテクを駆使した医療技術や福祉機器の開発、医療情報の管理など人間性豊かで、時代のニーズに柔軟に対応できる医療福祉の専門知識と技術を有した人材の育成を目指しています。

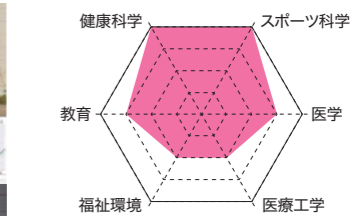
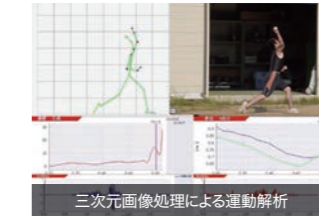


健康スポーツ科学科

Department of Health Promotion and Sports Science

健康スポーツ科学の分野で技術者・指導者として活躍できる人材を育成

科学の目で健康とスポーツをとらえ、医学、栄養学、工学、生理学、運動学、教育学を学び、人々の健康づくりに貢献できる人材の育成に力を入れています。具体的には、生活習慣病の予防や生活の質向上に取り組み健康運動指導士、健康運動指導実践者、スポーツ選手の指導者、保健体育教諭、健康商品開発・営業など社会的ニーズに幅広く対応できる人材を育成しています。



専門科目			
医学分野	●解剖学 ●生理学 ●基礎医学実習 ●生化学 ●免疫学 ●病理学 ●薬理学 ●臨床医学総論 ●臨床実習	福祉ロボット分野	●クリニカルバイオメカニクス ●リハビリテーション工学 ●パリアフリー設計論 ●ヒト型ロボット製作実習 ●インターフェースデザイン ●ロボット創造設計学 ●身体運動機能再建工学
臨床工学分野	●医用物理学 ●医学概論と臨床工学 ●医用機器学 ●医用画像診断装置 ●医用治療機器学実習 ●生体機能代行装置学実習 ●医用機器安全管理学実習	基礎工学分野	●電気回路学 ●電子回路学 ●電気工学実験 ●電子工学実験 ●電気基礎理論 ●計測工学 ●システム工学 ●機械工学概論 ●材料力学 ●流体力学 ●制御機器工学
医療情報分野	●情報工学基礎論 ●プログラミング基礎演習 ●プログラミング応用演習 ●医療情報学 ●情報セキュリティ ●医療情報システム実習 ●医療統計学演習	その他	●卒業研究 ・首もとに装着する携帯型医療機器の開発 ・血液透析のOn-lineモニタリングシステムの開発 ・人工心肺装置の適正圧閉測定システムの開発 ・ヒト四肢の運動機能を再現するロボットの開発 など

専門科目			
健康スポーツ医学	●機能解剖学 ●運動生理学 ●精神医学 ●運動生理学・実習	医療福祉学	●生活環境論 ●介護予防学 ●リハビリテーション学 ●発育・発達と老化
健康運動指導学	●健康運動指導演習 ●生活習慣病・健康管理概論 ●応用栄養学演習 ●スポーツクラブ実習	スポーツ実技・健康づくり運動	●器械運動 ●球技 ●陸上競技 ●水泳・水中運動 ●スポーツトレーニング ●武道 ●スポーツ方法実習
スポーツ教育学	●スポーツ文化論 ●体育社会学 ●体育心理学 ●学校保健 ●スポーツ施設・用具論	その他	●プレゼミ ●卒業研究
生体情報学	●バイオメカニクス ●健康スポーツ統計学演習 ●生体計測学 ●力学シミュレーション演習 ●リハビリゲーム論		

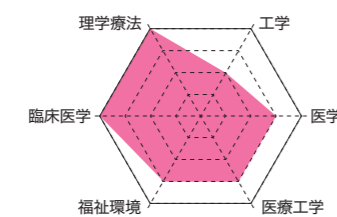


理学療法学科

Department of Physical Therapy

工学の知識を理学療法に 広く応用できる人材を育成

近年、保健および福祉領域などへの拡大、医療技術と医療機器の高度化にともない、理学療法士に求められる知識や技能もハイレベルになっています。このような社会環境やニーズに対応するためには、広い視野と高度な専門性が必要です。本学科では、理学療法に必要な医学知識と技術の習得に加えて、本学ならではの工学系カリキュラムのもとに、工学の知識を理学療法の展開に応用できる人材の育成を目指しています。



専門科目			
基礎・臨床医学	●解剖学 ●生理学1・2 ●基礎医学実習 ●機能解剖学演習 ●運動学演習1・2 ●臨床医学1・2・3・4 ●臨床心理学	応用理学療法学	●実践運動系理学療法学演習1・2 ●実践介助法演習 ●チームリハビリテーション特論 ●実践評価学演習1・2 ●実践理学療法演習1・2・3 ●総合技術特論1・2・3・4・5 ●総合理学療法技術演習
基礎理学療法学	●日常生活活動学演習 ●理学療法概論 ●障害学概論 ●理学療法評価学演習1・2 ●義肢装具学演習 ●物理療法学演習 ●福祉環境デザイン論 ●運動療法学 など	その他	●臨床実習1・2・3・4・5・6 ●卒業研究
理学療法治療学	●運動系理学療法学演習1・2 ●呼吸循環系理学療法学演習 ●小児系理学療法学演習 ●神経系理学療法学演習 ●スポーツ系理学療法学演習 ●老年系理学療法学演習		

施設紹介

臨床工学・基礎医学実習室



臨床工学実習室では、最新の手術室、ICU、人工透析室などを再現し、人工心肺装置、透析装置、人工呼吸器など生命維持管理装置の実践的操作技術や、電気メス、人工心臓ペースメーカー、除細動装置などの治療機器、超音波診断装置、心電計、脳波計など各種病院内で使用される各種医療機器の取り扱いや安全点検などについて学びます。基礎医学実習室では、顕微鏡を使って各種生体組織の観察などができ、気温を自由に設定できる環境試験室を設置して、各種環境下における生体の反応を学ぶことができます。

衛星通信研究施設



衛星通信は、同報性、多元接続性、回線設定の柔軟性、対災害性などの特徴があり、データ通信、CS放送、テレビ会議等のビジネス分野のみならず、行政・教育・地域情報等の公的・私的の分野においてもその利用が拡大しています。衛星通信研究施設では、1985年より20年近くにわたり「衛星利用パイロット計画」や「デジタル衛星通信の大学間高度利用研究協議会」等に参加してきた経験をもとに、今後利用の拡大が予想される赤道域の衛星回線の調査も行い、データ伝送効率やネットワーク動作の評価に関する実験を進めています。

実験センター



実験センターは、本学の特長の一つである「実学教育」の拠点として建設されたものです。寝屋川キャンパスにある全学科の学生実験のための電気・物理・情報系の実験室が全てこの建物にまとめられています。建物の中は学生が気持ちよく学べるよう近代的な設備が設置されており、専門の技術系職員によって常に整備されています。また、別棟には機械・化学環境系の実験室・実習室が用意されています。さらに、3Dプリンター、5軸マシニングセンターや金属光造形複合加工機など最先端の機械加工装置を備えた「3D造形先端加工センター」を新たに開設しました。最先端の3D加工技術で自分のアイデアをかたちにし、モノづくりの現場で使われている最新の造形・加工技術にふれられる産業機器が集結しています。

デジタルアート・アニメーション学科

Department of Digital Art and Animation

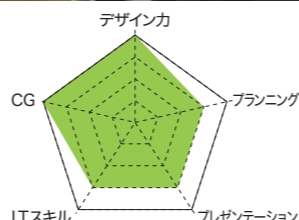
「発想力」と「協調力」を兼ね備えたクリエイティブな人材育成

企画、マーケティング、制作、情報発信に必要な幅広い知識と技術を身につけた人材をプロの教育集団が育成しています。

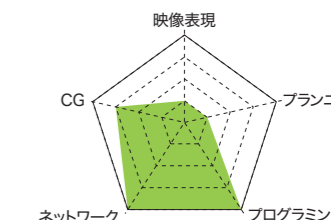
社会人として必要な一般常識・多面的な教養と倫理観の習得と、専門分野のデジタルコンテンツ(アニメーション、CG、映像等)の企画、制作、発信を通してIT技術のスキルとクリエイターとしてのセンスを磨いています。カリキュラムにはグループワークも多く、各自の役割を理解しチームに貢献できるコミュニケーションの重要性も学んでいます。情報メディアを扱う分野のみならず、幅広い業種に貢献できる「発想力」と「協調力」を合わせ持った人材を輩出することを教育のコンセプトにしています。



ARを用いた商品のデザイン



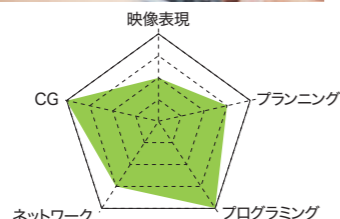
3Dグラフィックスを用いたユーザインタフェースの研究



専門科目			
キャリア	●ゼミナール入門 ●キャリアデザイン ●ビジネスマネジメント論 ●キャリアプランニング論	コミュニケーション	●メディア英語表現演習 ●メディアコミュニケーション演習 ●インタラクティブコンテンツ演習 ●メディアコミュニケーション概論 ●ビジネスコミュニケーション演習 ●インタラクティブコンテンツ構成論 ●プログラミング演習 ●コンピューターリテラシー演習 ●メディアリテラシー ●Webデザイン演習 ●Webメディア演習
アート&デザイン	●メディア芸術概論 ●視覚表現論 ●視覚表現演習 ●静物デッサン ●色彩構成演習 ●デザイン概論 ●デザイン演習 ●音楽理論 ●サウンドデザイン演習 ●色彩学概論 ●人体デッサン ●写真表現論 ●写真技法演習 ●ミクストメディア演習 ●音楽制作演習	プロデュース	●コンテンツマネジメント演習 ●シナリオ論1 ●プランニング演習 ●コンテンツ開発演習 ●エンターテインメント・プランニング ●アートイベントプロデュース ●アートマネジメント概論 ●コンセプトメイキング
デジタル・イメージング	●映像制作 ●VFX演習 ●立体アニメーション演習 ●セルアニメーション演習 ●テクスチャ技法演習 ●モーション・エフェクト技法演習 ●映像理論 ●映像設計 ●アニメーション史 ●アニメーション技法 ●アニメーション概論 ●3DCGアニメーション演習 ●立体アニメーション演習 ●コマースリアルム概論 ●フラッシュアニメーション演習	その他	●特別活動 ●プレ卒ゼミ ●卒業研究



東京ゲームショウへの出展



デジタルゲーム学科

Department of Digital Games

21世紀の新たな文化を創造するエンジニア、クリエイター、そしてプロデューサーを育成

遊びを越えて、様々な分野に応用され多彩に広がるデジタルゲーム。この21世紀の新たな文化ともいえるデジタルゲームを通じて、革新的なデジタル・コンテンツ(作品)や、生活を豊かにする新たなツールを創造出来る人材を育成します。

専門科目			
基礎数理	●ゲームの数学1 ●論理・離散数学 ●確率・統計入門 ●基礎物理学 ●認知科学 ●ゲームと人工知能	デザイン	●デッサンの基礎・演習 ●デジタル造形 ●プロダクトデザイン・演習 ●メディアアート・演習 ●サインデザイン
プログラミング	●オブジェクト指向プログラミング演習 ●Webプログラミング ●オブジェクト指向プログラミング入門・演習 ●3Dゲームプログラミング・演習 ●VRプログラミング演習	CG&アニメーション	●コンピュータグラフィックス基礎論 ●コマースリアルムデザイン ●Webデザイン・演習 ●2DCGアニメーション・演習 ●3Dグラフィックス・演習1
ソフトウェア開発	●オペレーティングシステム ●オブジェクト指向ソフトウェア開発 ●並列・ネットワークプログラミング・演習	企画&マネージメント	●メディアプロデュース・演習 ●コンセプトメイキング ●マーケティング論 ●情報産業英語
ハードウェア	●デジタル回路基礎 ●コンピュータハードウェア ●ゲームセンサー論 ●情報通信論 ●ヒューマンセンシング	その他	●卒業研究・卒業制作 ●プロジェクト実習1・2

情報学科

Department of Computer Science

最先端教育により世界に羽ばたくコンピュータスペシャリストを育成します。

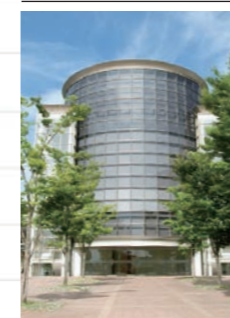
本学科は、国際標準の情報系カリキュラムCC2001を採用しています。コンピュータのハードウェア、ソフトウェア、プログラミング、ネットワーク、コンピュータグラフィックス、バーチャルリアリティ、ロボティクスなどを学び、グローバル時代に羽ばたくスペシャリストを育成。「コンピュータサイエンス教育プログラム」は日本技術者教育認定機構(JABEE)の認定を受けています。



専門科目			
基礎専門	●IT活用1・2 ●コンピュータと社会 ●Linux演習 ●C++プログラミング実習1・2	情報システム	●情報システム実験 ●情報ネットワーク ●ウェブプログラミング演習 ●オペレーティングシステム ●並列分散システム ●情報セキュリティ ●データベース ●符号理論 ●情報ネットワーク応用演習1・2
情報社会	●IT産業論 ●データマイニング	情報メディア	●ヒューマンコンピュータインタラクション ●ビジュアルデザイン演習1・2 ●グラフィックス技法 ●GUIデザイン演習 ●画像情報処理 ●知識処理
ソフトウェア科学	●アルゴリズムとデータ構造1・2 ●プログラミング言語論 ●C++プログラミング実習3・4 ●ソフトウェア設計論 ●Javaプログラミング演習 ●オブジェクト指向設計論 ●ソフトウェアシステムの検証 ●グループプログラミング演習1・2	ITキャリア形成	●スタディスキル ●テクニカルライティング ●テクニカルプレゼンテーション ●問題解決法 ●グループディスカッション ●キャリアプランニング ●エンジニアリングデザイン演習
コンピュータ工学	●コンピュータアーキテクチャ1・2 ●論理設計1・2・演習 ●組み込みソフトウェア開発基礎演習 ●ロボティクス ●組み込みソフトウェア開発演習1・2 ●コンピュータ計測と制御	ゼミおよび研究	●プレゼミ ●卒業研究 ●特別活動

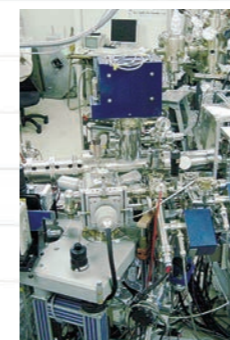
施設紹介

■ 先端マルチメディア合同研究所[JIAMS]



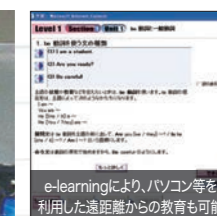
先端マルチメディア合同研究所 Joint Institute for Advanced Multimedia Studies(英語略称JIAMS:ジェイムス)は大阪電気通信大学・四條畷キャンパスにおける産学連携の中心的施設として2004年11月4日に本格稼働を開始しました。JIAMSはモーションキャプチャスタジオを始め、ハイビジョンレベルまでの制作が可能な映像・CG・音響関連の制作スタジオを完備しており、各種コンテンツ制作を行う国内メーカー及びプロダクション向けにも最高水準の制作環境を提供します。また、デジタル文化シアターとして、950名収容の多目的ホールも併設しています。

■ エレクトロニクス基礎研究所



本研究所は、研究・開発を通して、本学学部・大学院の教育および研究レベルの向上に寄与し、さらに社会への貢献も行うことを目的として設立されました。特に、物質の性質を明らかにしようとする場合、いくつかの方法が考えられますが、本研究所では、原子や分子寸法レベルでの物質の構造について超ミクロな情報を解明しています。また、半導体の新デバイスの開発並びに固体表面・界面構造、電子状態、局所濃度や形状に関する原子・分子レベルの評価が出来る装置を開発して研究を行っています。これらの成果をもとにして、数件の大型競争的外部資金も獲得し、活発な研究を展開しています。

■ メディアコミュニケーションセンター



e-learningにより、パソコン等を利用した遠距離からの教育も可能



高機能3次元CADシステム「CATIA」を導入しています

メディアコミュニケーションセンター(Media Communication Center:MC2)は、学内の教育・研究におけるネットワークサービスやコンピュータ演習室といった情報教育環境の運営を行っています。演習室では、1年次生への情報リテラシー教育、C言語・Visual BASIC等の基礎から実践的なプログラミング教育、2次元及び3次元CAD、VHDLを用いた論理回路設計など学部学科に合わせた専門教育が実施されています。また、四條畷キャンパスの演習室では、デジタルクリエイターを育成するため、3DCGやCGアニメーションの制作、デジタルサウンドでの作曲、ノンリニア編集などが可能なメディアリッチな創造環境を提供しています。駅前キャンパス2階のメディアセンターには、銀行や証券会社、商社、機関投資家が主に利用するBloombergの最新金融情報ネットワーク端末を日本の大学では初めて12台導入し、実践的な教育で資産運用のプロを育てる環境を提供しています。これに加えて、e-learningシステムや学内の教育研究資源が利用できるように、無線LAN環境を設置しユビキタスな教育を設置しユビキタスな教育研究環境を構築するなど、日々学内ネットワーク環境の充実を図っています。さらに数式処理システム「Mathematica」、制御設計システム「LabVIEW」、統合化学ソフトウェア「Chem Bio Office」といった高度な専門ソフトウェアをキャンパスライセンスとして導入し、大学の教育・研究環境の充実を図っています。

先端理工学専攻

Division of Advanced Science and Engineering

自由な発想で新たな地平を拓く

電子や原子・分子などの振る舞いに着目して新しい機能を持つ物質を作製し、それらの応用を探求していくのが先端理工学です。さらに、こうした先端的な研究を展開するのに必要とされる、基礎数理学をも包括しています。この分野の研究成果は、広範な理工学分野に大きなインパクトを与え、新しい技術の創成に大きく貢献します。本専攻では、総合電子工学、物質化学、基礎科学、数理解析に関する4つの分野で研究と教育を行っています。これら4つの分野を基盤として、最先端技術に適用できる人材の育成に努めています。



制御機械工学専攻

Division of Mechanical and Control Engineering

未来科学を追究する 制御機械工学専攻

本専攻では、メカトロニクスに関する幅広い知識と高度な研究・開発能力を持つ人材を育成することを目的として、その基礎となる機械工学、電気・電子工学、制御工学、環境技術、情報処理技術などを学びます。卒業生は、大は航空・宇宙機器、交通機械、産業機械から小は家庭用電気機器、携帯電話、半導体などを製造する広範な企業で物作りに貢献しています。



修士課程専門科目		
総合電子工学	●固体物理学特論1・2 ●ナノ工学特論 ●半導体工学特論1・2 ●先端計測特論	数理解析 ●複素解析特論 ●応用解析特論 ●微分方程式特論1・2 ●現代幾何学特論 ●多様体特論 ●応用離散数学特論 ●数理物理学特論 ●確率モデル特論 ●現象数理学特論
物質化学	●有機化学特論 ●無機化学特論 ●高分子物性特論 ●バイオテクノロジー特論 ●ケミカルバイオロジー特論 ●分子分光光学特論	共通 ●科学計測特論 ●先端技術工学特論 ●起業工学 ●先端理工英語1・2・3・4 ●ゼミナール1・2・3・4 ●特別研究1・2・3・4
基礎科学	●現代物理学特論 ●量子物理学特論 ●先端物理学特論 ●シミュレーション統計力学特論1・2 ●地球物理学特論	

修士課程専門科目		
計測制御工学	●計測工学特論 ●現代制御特論 ●光情報センシング特論 ●三次元計測特論 ●光ファイバー応用計測 ●デジタル信号処理特論 ●バイオメカニクス論 ●ロボティクス特論	エネルギー・環境工学 ●熱工学特論 ●流体工学特論 ●内燃機関特論 ●環境設計工学 ●水浄化工学特論 ●電力システム工学
機械・加工学	●機械力学特論 ●材料力学特論 ●生産システム ●CAD工学特論 ●加工学特論 ●ナノ計測工学	共通 ●テクニカルコミュニケーション ●国際工学技術特論 ●産業連携機械工学特論 ●先端技術工学特論 ●起業工学

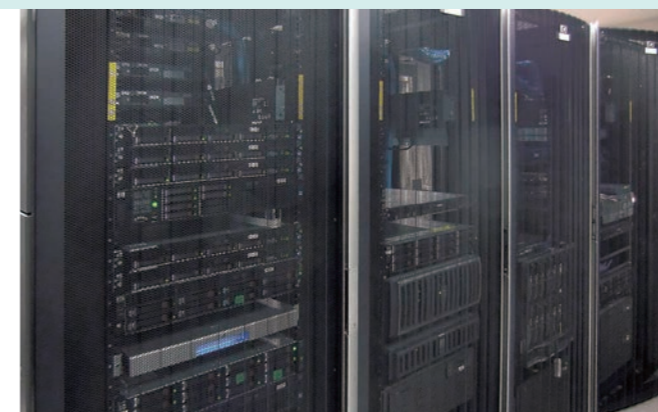


電子通信工学専攻

Division of Electronics and Communication Engineering

技術革新に 対応できる技術者を育成

電子通信工学専攻では、光・電子デバイス工学、光・マイクロ波工学および通信・ネットワーク工学の3分野においてレベルの高い研究を推進する実学の場を拡充しております。半導体デバイス、光デバイス、センシング技術、通信技術等、電子通信工学の主要部分に関して応用を指向した研究・教育を行い、社会の期待にこたえる技術者・研究者の育成を行っています。

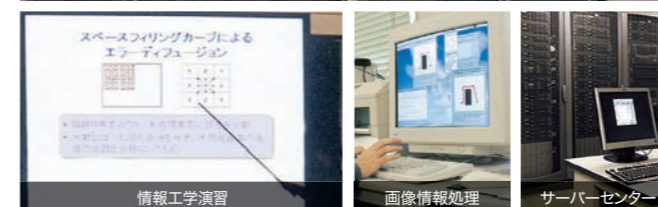


情報工学専攻

Division of Information and Computer Sciences

コンピュータ・スペシャリストの 未来をみつめて

情報工学専攻は、情報基礎学、情報処理学、生産管理工学、計算機基礎学、視覚情報学の5つの専攻分野から構成されます。計算機アルゴリズム、コンピュータグラフィックス、コンピュータビジョン、パターン認識、ロボット工学、自然言語処理などの分野における研究開発に取り組んでおり、技術革新に対して柔軟に対応できる、自由で新鮮な感覚を持った未来志向のコンピュータスペシャリスト育成をめざしています。



修士課程専門科目		
光・電子デバイス工学分野	●半導体デバイス工学 ●光デバイス工学 ●集積デバイス工学 ●波導工学 ●光・電子デバイス工学特論1・2	通信・ネットワーク工学分野 ●ネットワーク工学 ●情報セキュリティ ●信号処理 ●暗号理論特論 ●信号システム理論特論 ●情報システム工学特論
光・マイクロ波工学分野	●電磁計測特論 ●導波工学 ●電波応用工学特論 ●電磁波論 ●衛星通信工学特論 ●アンテナ工学 ●電力システム工学	共通 ●科学計測特論 ●先端技術工学特論 ●起業工学 ●ゼミナール1・2・3・4 ●特別研究1・2・3・4

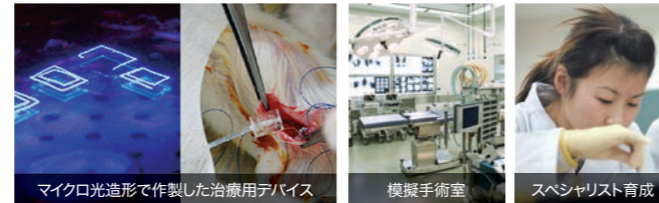
修士課程専門科目		
情報基礎学	●数理論理学特論 ●自然言語処理特論 ●機械学習特論 ●知的信号処理特論 ●離散最適化特論	計算機基礎学 ●並列処理特論 ●理論計算機科学特論 ●システムLSI設計特論 ●組合せ論特論
情報処理学	●パターン認識特論 ●知能情報処理特論 ●三次元計測特論 ●知能ロボット工学特論 ●画像情報解析特論 ●コンピュータビジョン特論	視覚情報学 ●コンピュータグラフィックス特論 ●光情報センシング特論 ●光情報処理特論 ●視覚処理特論
生産管理工学	●計算機統計学特論 ●統計工学特論 ●CAD特論 ●人間工学特論	共通 ●情報工学演習1・2・3・4 ●特別研究1・2・3・4

医療福祉工学専攻

Division of Biomedical Engineering

21世紀の高齢社会におけるQOL向上など社会的ニーズに対応できる学生を育成

超高齢社会では、高齢者や障害者の介護援助やリハビリテーションなどの専門知識と実務技能を持ち、高度医療技術や福祉機器の開発、医療情報の管理が行える人間性豊かな人材が必要です。またその安全管理や効果的利用への対応も急務です。このような社会要請に応えるために、生命維持・健康維持から日常生活支援まで幅広い分野についての専門知識を教授し、社会的ニーズに対応できる医療・福祉系スペシャリストを育成しています。



マイクロ光造形で作製した治療用デバイス 模擬手術室 スペシャリスト育成

デジタルゲーム学専攻

Division of Digital Games

エンターテインメント性豊かなデジタルコンテンツ制作の理論と実践

デジタルゲームを深く学び様々な研究を通して、革新的なデジタル・コンテンツ(作品)の応用し、様々なチャンネルでそれらを発信することの出来る人材を育成します。



マルチタッチテーブルを使ったゲーム開発 ゲーム・グラフィックス特論 情報ハードウェア特論

修士課程専門科目			
生体医学	●ヒューマンインターフェース特論 ●時系列信号処理特論 ●生体計測特論 ●医用物理学特論	健康運動科学	●健康体力学特論 ●身体機能解析学特論 ●運動心理学特論 ●補完代替医療特論 ●ヘルスケア機器学特論
医療工学	●臨床工学特論 ●医療機器学特論 ●医用微小デバイス工学特論 ●生殖医学特論	リハビリテーション科学	●臨床運動学特論 ●スポーツ傷害理学療法特論 ●地域高齢者特論 ●運動計測学特論 ●運動発達学特論 ●医療統計学特論
福祉工学	●福祉情報工学特論 ●運動機構学特論	共通	●特別講義1・2 ●ゼミナール1・2・3・4 ●特別演習1・2・3・4 ●特別研究1・2・3・4

修士課程専門科目			
情報分野	●ソフトウェア構成学特論 ●情報アーキテクチャ特論 ●プログラミング環境特論 ●教育ゲーム特論 ●情報ハードウェア特論 ●問題解決特論	共通	●ゼミナール1・2・3・4 ●特別研究1・2・3・4
芸術分野	●デジタルゲーム特論 ●ゲーム・グラフィックス特論 ●ビジュアルゲームデザイン特論 ●ゲームアート特論 ●ゲーム・プロデュース特論 ●デジタルメディアデザイン特論		



デジタルアート・アニメーション学専攻

Division of Digital Art and Animation

芸術と情報の融合分野をめざしてデジタル文化の創造に貢献する人材育成

デジタルアート・アニメーション学専攻の研究分野は、主に映像やアニメーション等の作品を制作していくアート系と、デジタルコンテンツによるコミュニケーションを実現していく情報系の2つ。これらに関心に応じて組み合わせ、芸術と情報の分野にまたがるデジタルアート、映像文化、情報システム、メディアコミュニケーション、情報教育などを幅広く研究することができ、様々な業界で活躍する力を得られます。



幅広いサウンドデザインが可能 CGアニメーション制作 音響スタジオ

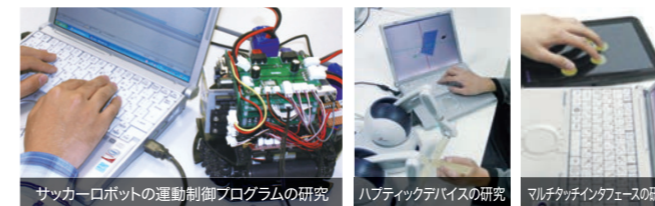


コンピュータサイエンス専攻

Division of Computer Science

コンピュータサイエンスをより深く学び実践的な研究を通じて人材を育成

当専攻ではコンピュータサイエンスをベースとして、ソフトウェア科学、ハードウェア設計、ネットワーク工学、メディア技術の研究・教育を行っています。そして企業での研究開発の最初の一步となるアルゴリズム、情報理論などの理論面、バーチャルリアリティ、ロボットなどの応用技術、組み込みシステムの基礎となるハードウェア技術、リアルタイムOS技術などの実践的技術など様々な知識技術を備えた学生を育てています。

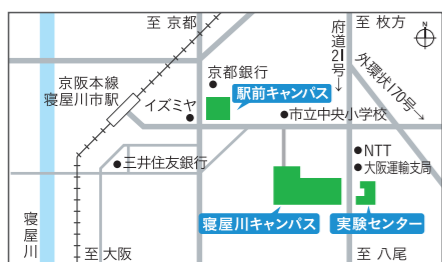


サッカーロボットの運動制御プログラムの研究 ハブティックデバイスの研究 マルチタッチインタフェースの研究

修士課程専門科目			
芸術分野	●情報音響芸術表現特論 ●マインドデザイン特論 ●写真文化特論 ●イメージビジュアライゼーション特論 ●ビジュアルデザイン特論 ●ミクストメディアアート特論 ●比較映像特論 ●ハイブリッドアニメーション特論	共通	●ゼミナール1・2・3・4 ●特別研究1・2・3・4
情報分野	●エンターテインメント工学特論 ●アートマネジメント特論 ●マーケティング特論 ●メディアコミュニケーション特論		

修士課程専門科目			
情報科学	●情報理論特論 ●アルゴリズム特論	メディアシステム	●コンピュータグラフィックス応用工学 ●バーチャルリアリティ特論 ●コンピュータビジョン特論 ●ロボティクス特論
コンピュータシステム	●オペレーティングシステム特論 ●計算機援用工学特論 ●情報ネットワーク特論	共通	●コンピュータサイエンス演習1・2・3・4 ●ゼミナール1・2・3・4 ●特別研究1・2・3・4

2017年度 就職対策委員一覧表



寝屋川キャンパス・駅前キャンパス

- 工学部
- 工学研究科
- 情報通信工学部
- 金融経済学部

学部	職名	氏名
■工学部	電気電子工学科	教授 小見山 彰
	電子機械工学科	准教授 鄭 聖焘
	機械工学科	教授 宇田 豊
	基礎理工学科	教授 西村 純一
	環境科学科	准教授 青沼 秀児
■情報通信工学部	情報工学科	准教授 河合 利幸
	通信工学科	准教授 上嶋 章宏
	通信工学科	教授 柴垣 佳明
■金融経済学部	資産運用学科	教授 中井 正彦
	■大学院	
先端理工学専攻	准教授 青沼 秀児	
電子通信工学専攻	教授 柴垣 佳明	
制御機械工学専攻	教授 宇田 豊	
情報工学専攻	准教授 河合 利幸	



四條畷キャンパス

- 医療福祉工学部
- 医療福祉工学研究科
- 総合情報学部
- 総合情報学研究科

学部	職名	氏名
■医療福祉工学部	医療福祉工学科	講師 橘 克典
	理学療法学科	准教授 羽崎 完
	健康スポーツ科学科	准教授 太田 暁美
■総合情報学部	デジタルアート・アニメーション学科	准教授 金村 仁
	デジタルゲーム学科	講師 沼田 哲史
	情報学科	教授 鴻巣 敏之
■大学院	医療福祉工学専攻	准教授 日坂 真樹
	デジタルアート・アニメーション学専攻	准教授 金村 仁
	デジタルゲーム学専攻	講師 沼田 哲史
	コンピュータサイエンス専攻	教授 鴻巣 敏之

資格取得支援

Career

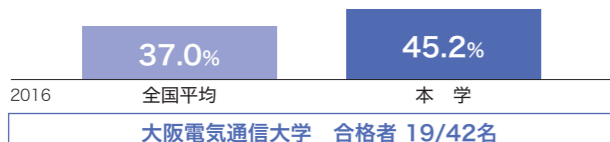
資格学習支援センターを設置し、どのような業界・職種でも活かせる資格講座から専門的な資格講座まで、さまざまな資格講座を開講しています。特徴として、電気や機械に関する資格講座は、専門科目を教授する教員が指導することで、受講生は熱心に取り組んでいます。

第1級・第2級陸上無線技術士講座

■第1級陸上無線技術士



機械設計技術者試験3級講座



シーケンス制御講座

■シーケンス制御作業3級(技能検定)



第三種電気主任技術者試験講座

第二種電気工事士講座

CAD利用技術者試験(1級/2級)講座

基本情報技術者試験講座

ITパスポート試験講座

CGクリエイター検定講座

MOS講座

TOEIC®講座

「資格取得に積極的」で第1位!

日経BPコンサルティングが実施した「大学ブランド・イメージ調査2010(近畿編)」で、本学が「在学中の資格取得に積極的」部門で、第1位を獲得。実学的な教育を重視するカリキュラム編成とその学習支援の充実度が評価されました。

大学

■工学部

学科名	卒業予定者数	男子	女子
電気電子工学科	95	95	0
電子機械工学科	101	99	2
機械工学科	86	84	2
基礎理工学科	57	53	4
環境科学科	106	96	10
合計	445	427	18

■情報通信工学部

学科名	卒業予定者数	男子	女子
情報工学科	150	141	9
通信工学科	90	86	4
合計	240	227	13

■金融経済学部

学科名	卒業予定者数	男子	女子
※資産運用学科	68	68	0

※旧学科名「アセット・マネジメント学科」の学生を含めた人数

■医療福祉工学部

学科名	卒業予定者数	男子	女子
医療福祉工学科	79	65	14
理学療法学科	46	34	12
健康スポーツ科学科	62	57	5
合計	187	156	31

■総合情報学部

学科名	卒業予定者数	男子	女子
デジタルアート・アニメーション学科	92	79	13
デジタルゲーム学科	130	122	8
※情報学科	92	89	3
合計	314	290	24

※旧学科名「メディアコンピュータシステム学科」の学生を含めた人数

大学院

■工学研究科 修士課程

専攻名	修了予定者数	男子	女子
先端理工学専攻	15	12	3
電子通信工学専攻	3	2	1
制御機械工学専攻	7	7	0
情報工学専攻	7	7	0
合計	32	28	4

■医療福祉工学研究科 修士課程

専攻名	修了予定者数	男子	女子
医療福祉工学専攻	8	6	2

■総合情報学研究科 修士課程

専攻名	修了予定者数	男子	女子
デジタルアート・アニメーション学専攻	7	6	1
デジタルゲーム学専攻	8	6	2
コンピュータサイエンス専攻	9	9	0
合計	24	21	3

■工学研究科 博士後期課程

専攻名	修了予定者数	男子	女子
先端理工学専攻	2	2	0
電子通信工学専攻	0	0	0
制御機械工学専攻	0	0	0
情報工学専攻	0	0	0
合計	2	2	0

■医療福祉工学研究科 博士後期課程

専攻名	修了予定者数	男子	女子
医療福祉工学専攻	3	3	0

■総合情報学研究科 博士後期課程

専攻名	修了予定者数	男子	女子
コンピュータサイエンス専攻	1	1	0

地区別卒業・修了予定者数

■都道府県合計

	卒業・修了予定者数
大学院	70 (留学生6)
大学	1,254 (留学生17)



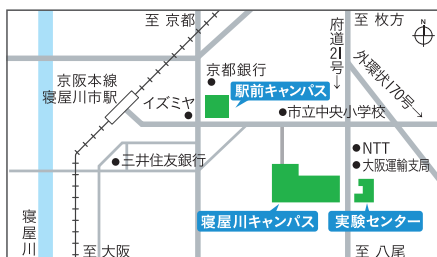


大阪電気通信大学

OECU Osaka Electro-Communication University

寝屋川就職課

寝屋川キャンパス A号館1F



寝屋川キャンパス

〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8
TEL.072-813-7610(直通) FAX.072-825-4581(直通)

●京阪本線寝屋川市駅より徒歩10分

四條畷就職課

四條畷キャンパス 1号館1F



四條畷キャンパス

〒575-0063 大阪府四條畷市清滝1130-70
TEL.072-876-5108(直通) FAX.072-876-5208(直通)

●JR学研都市線四條畷駅より
近鉄バス(四條畷電通大行き10分)